

書名

山陽詩鈔

所蔵

大妻女

登録番号

919.5
R12-2
1-4

設置

2±右

(1)外題

〔籤〕書〔書・刷〕原〔後〕〔函・中〕〔単〕双・無

(2)装幀

↓
卷(18) 四冊 袋・懷紙・綴

整版

古活字他 全・() 欠存

山陽詩鈔 (一) (三四)

書型

大・半・中・小・横・升

寸法(表紙)

縦 24.8 cm × 横 17.4 cm

(3)表紙

薄、葱色 文様

ナシ

無・丹緑・白描・色刷

(7)内題

(見返し) 山陽詩鈔

(序)

ナシ

(4)原題

第一卷 縦 17.8 cm × 横 2.7 cm

(5)本文

第一卷 縦 (18) cm × 横 cm

(目録)

ナシ

(8)用字

序文(漢) 片・平・他 5行

(9)作者

頼山陽(襄)

(尾)

山陽詩鈔 卷之(終) (18)

(10)絵師

跋文(漢) 片・平・他 10行

(11)序文

天保三年壬辰冬十月

友人筱崎彌撥并書

(13)刊記

(最終丁末尾・裏見返し)

天保四年癸巳三月 發兌

(12)跋文

四巻 最終丁付 松陰亭

午記ナシ

(14)広告・蔵版目録

ナシ (丁)

(15)旧蔵者

朱陽 全巻本丁目右上

藤火 3.1 x 3.1 cm

朱陽 全巻最終丁左

朱陽 2.5 cm

朱陽 全巻最終丁左

(冊の)

卷数	丁数	絵・見開き	絵・半葉	欠丁・破損等(何丁目か)
一	36	画	画	序了七、本文八、三十大
二	36.5	画	画	本文一、三七才(裏見返し)
三	29	画	画	本文一、三九
四	39	画	画	本文一、三七、後叙三十八、三九

本文の注書きはスベテあり。

(巻一、巻八、後叙)



(16) 柱刻

(19) 複写	(18) 備考(書入れ・識語・所見 合綴や補写等)
有・無 コピー・写真・マイクロ (全・挿絵・広告・蔵版目録)	<p>(5) 序 7.5 x 12.7 本文 20.6 x 13.4 55 界線より部合 17.5 x 12.7</p> <p>(2) 二巻ずつ各一冊 (八巻四冊)</p> <p>(17) 巻首... 巻首にあり 尾... 巻八の才「巻九一終」 巻八... 小陽詩鈔巻八大尾 巻四十三</p> <p>※丁付 一巻(男) ↓ 序一、七、本文一、一、四、一、十五、 二巻(男) ↓ 本文一、一、十四、一、二十才(裏見返し) 三巻(男) ↓ 本文一、一、十二、一、十七、 四巻(男) ↓ 本文一、一、十三、一、二十四、 後叙一、一、二、</p> <p>※三巻裏見返しに墨書きあり</p>